

Century



後席用取扱書

よくお読みになってご使用ください。

取扱書は車の中に保管しましょう。

イラスト目次

イラストから検索

1 ドア

ドア・ドアガラスの開閉など

2 シート

シートの調整など

3 室内装備・機能

室内装備の使い方など

本書は、後席にお乗りになるにあたっての基本的な操作や便利な機能を集めたものです。

詳しい操作方法やお車の取り扱いについては、別冊「取扱書」、「ナビゲーションシステム取扱書」をお読みください。

知っておいていただきたいこと	4
本書の見方	5
イラスト目次	6

1 ドア

1-1. ドアの開閉、 ロックのしかた	
ドア	10
1-2. ドアガラスの開閉	
パワーウィンドウ	12

2 シート

2-1. シートの調整	
リヤシート	14
リヤシートポジション メモリー	16
リヤシートリフレッシュ システム	17
フロントシート (リヤ席からの操作)	18
シートベルト	21
リヤアームレスト	22

3 室内装備・機能

3-1. リヤマルチ オペレーションパネル	
リヤマルチ オペレーションパネル	24
3-2. エアコンの使い方	
リヤオートエアコン	27
シートヒーター/ シートベンチレーター	31
3-3. 11.6 インチリヤシート エンターテインメント システム	
11.6 インチリヤシート エンターテインメント システム	33
ラジオを操作する	41
CD を操作する	42
BD/DVD を操作する	46
地上デジタルテレビを 視聴する	61
iPod を操作する	66
USB メモリーを操作する	67
Bluetooth オーディオを 操作する	71
前席オーディオシステムを 操作する	73
その他のソースについて	74
後席ディスプレイ 設定画面について	76

3-4. 室内灯のつけ方

室内灯一覧.....	77
・ インテリアランプ	78
・ 読書灯	78

3-5. 収納装備

収納装備一覧.....	79
・ 小物入れ	80
・ カップホルダー	80

3-6. その他の室内装備の 使い方

その他の室内装備	81
・ バニティミラー	81
・ アクセサリー コンセント	81
・ 充電用 USB 端子	82
・ 時計	83
・ シートバックポケット	83
・ ライティングテーブル	84
・ マガジンラック	84
・ リヤドアカーテン	84
・ 電動リヤカーテン	85
・ コートフック	86
・ 靴べら差し	86

知っておいていただきたいこと

本書の内容について

本書はオプションを含むすべての装備の説明をしています。そのため、お客様の車にはない装備の説明が記載されている場合があります。また、車の仕様変更により、内容がお車と一致しない場合がありますのでご了承ください。

トヨタ販売店で取り付けられた装備（販売店オプション）の取り扱いについては、その商品に付属の取扱説明書をお読みください。

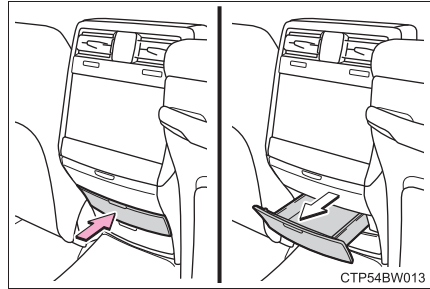
イラストは、記載している仕様などの違いにより、お客様の車の装備と一致しない場合があります。

本書の見方

1 2 3... 操作・作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。

➡ 押す・まわすなど、していただきたい操作を示しています。

⇨ フタが開くなど、操作後の作動を示しています。



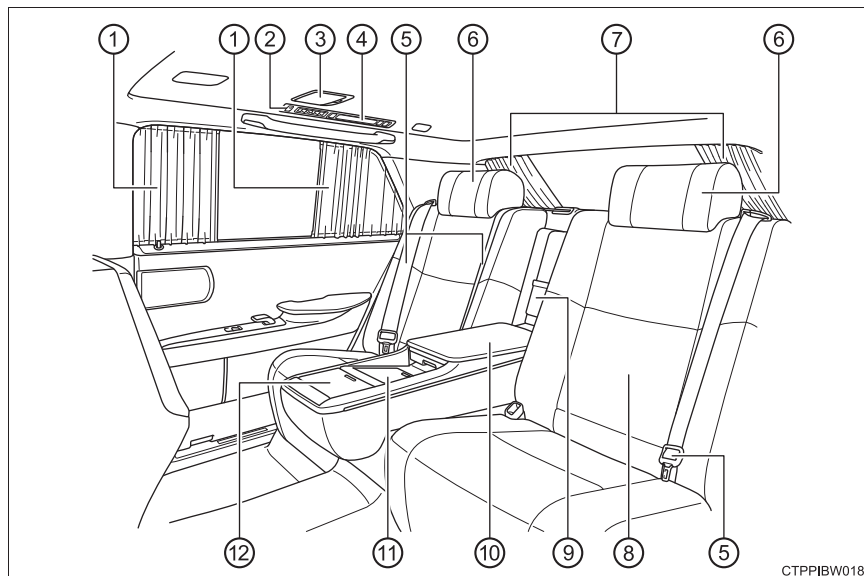
➡ 説明の対象となるもの・場所を示しています。



知識

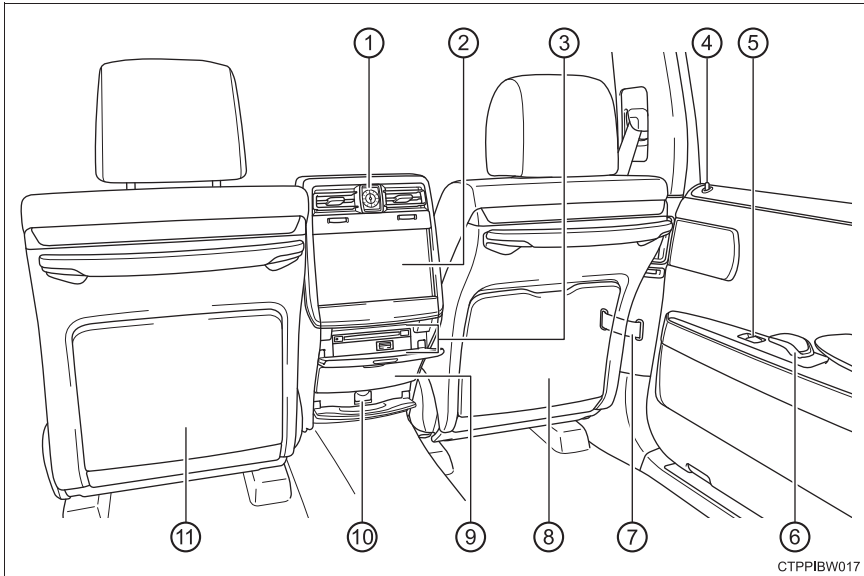
機能や操作方法の説明以外で知っておいていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

イラスト目次



CTPPIBW018

① リヤドアカーテン★	P. 84
② コートフック	P. 86
③ バニティミラー	P. 81
④ インテリアランプ	P. 78
読書灯	P. 78
⑤ シートベルト	P. 21
⑥ ヘッドレスト	P. 15
⑦ 電動リヤカーテン★	P. 85
⑧ リヤシート	P. 14
⑨ マガジンラック	P. 84
⑩ アームレスト	P. 22
ライティングテーブル	P. 84
小物入れ	P. 80
充電用 USB 端子	P. 82
HDMI 端子	P. 39
ヘッドフォンジャック	P. 40
⑪ リヤマルチオペレーションパネル	P. 24
⑫ カップホルダー	P. 80



CTFPPIBW017

① 時計	P. 83
② 後席ディスプレイ	P. 33
③ 後席ブルーレイディスク™ (BD)/DVD プレーヤー	P. 38
④ ドアロックボタン	P. 10
⑤ パワーウィンドウスイッチ	P. 12
⑥ ドアハンドル	P. 10
⑦ 靴べら差し	P. 86
⑧ シートバックポケット	P. 83
⑨ 小物入れ	P. 80
⑩ アクセサリーコンセント	P. 81
⑪ オットマン	P. 20

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

ドア

1

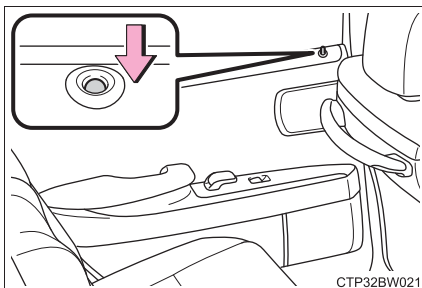
- 1-1. ドアの開閉、
ロックのしかた
ドア 10
- 1-2. ドアガラスの開閉
パワーウィンドウ 12

ドア

車内からの施錠／解錠

◆ ドアロックボタン（施錠）

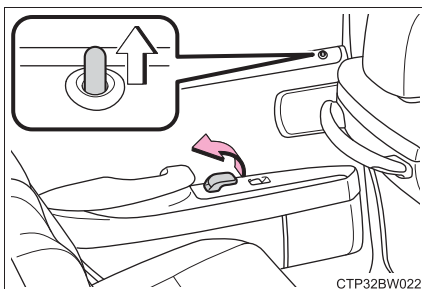
ロックボタンを押し下げて、ドアを施錠する



◆ ドアハンドル（解錠）

ドアハンドルを引くとドアが解錠され、再度ドアハンドルを引くとドアが開きます。

ドアが解錠されると、ロックボタンが上がります。



キーを使わずに外側からドアを施錠するときは

- 1 ロックボタンを押し下げる
- 2 ドアを閉める

車内に電子キーが放置されているときは施錠されません。ただし、キーが正しく検知されずに施錠される場合があります。

チャイルドプロテクター

施錠側にすると、リヤ席ドアが車内から開かなくなります。

- ① 解錠
- ② 施錠

お子さまが車内からリヤ席ドアを開けられないようにできます。両側のリヤ席ドアを施錠側にしてください。



パワーウィンドウ

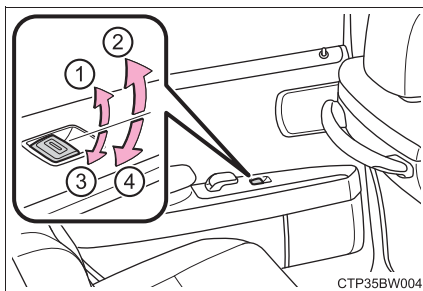
開閉のしかた

スイッチでドアガラスを開閉できます。

スイッチを操作すると、ドアガラスを次のように動かします。

- ① 閉める
- ② 自動全閉※
- ③ 開ける
- ④ 自動全開※

※途中で停止するときは、スイッチを反対側へ操作します。



シート

2

2-1. シートの調整

リヤシート	14
リヤシートポジション メモリー.....	16
リヤシートリフレッシュ システム.....	17
フロントシート (リヤ席からの操作)	18
シートベルト.....	21
リヤアームレスト.....	22

リヤシート

調整するには

■ オート作動での操作

シートをあらかじめ登録された位置にすることができます。

- 1 リヤマルチオペレーションパネルのHOME画面で「シート」をタッチする（→ P. 24）
- 2 操作スイッチをタッチする

途中で停止するときには、「停止」をタッチします。

- ① 左側リヤ席を中立位置にする
- ② 左側リヤ席を背もたれが少し倒れる位置にする

助手席を前方に移動します。

- ③ 左側リヤ席を背もたれが大きく倒れる位置にする
助手席を前方に移動し、背もたれとヘッドレストを前倒しにします。
- ④ 右側リヤ席を中立位置にする



■ マニュアル作動での操作

1 リヤマルチオペレーションパネルのHOME画面で「シート」をタッチする（→ P. 24）

2 「左席」または「右席」をタッチする

3 調整したい部位をタッチする

① ヘッドレストの調整

② 肩部調整（ショルダーサポート）

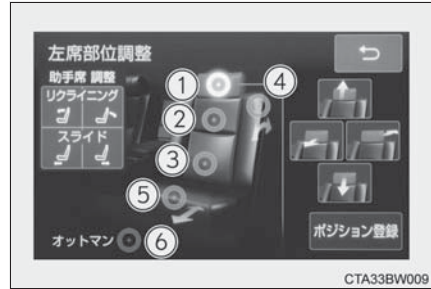
③ 腰部調整（ランバーサポート）

④ リクライニング調整

⑤ シートクッションの前後調整

⑥ オットマン（フットレスト）調整※（→ P. 20）

※ 左側リヤ席のみ



4 表示された操作スイッチをタッチして調整する

操作スイッチをタッチしているあいだ、シートを調整することができます。

□ 知識

■ シートの調整について

フロントシートとの距離が近いとき、およびオットマンを展開しているときは、リヤシートの作動が制限されることがあります。

■ ドア連動シートリターン機能

リヤ席ドアを開けると自動的にリヤ席が中立位置に戻り、乗り降りしやすくなります。

リヤシートポジションメモリー

お好みのリヤ席の位置を登録して、ワンタッチで呼び出すことができます。

登録方法

- 1 パワースイッチを ON モードにする
- 2 リヤマルチオペレーションパネルの HOME 画面で「シート」をタッチする (→ P. 24)
- 3 「左席」または「右席」をタッチする
- 4 リヤ席を好みの位置に調節し、「ポジション登録」をタッチする
- 5 「メモリ1」または「メモリ2」をタッチする

すでに登録されている場合は、上書きされます。

呼び出し方法

- 1 パワースイッチを ON モードにする
- 2 リヤマルチオペレーションパネルの HOME 画面で「シート」をタッチする (→ P. 24)
- 3 呼び出したい席側の「メモリ1」または「メモリ2」をタッチする

作動条件を満たしていないときは、操作スイッチがグレー表示になります。

途中で停止するときは、「停止」をタッチします。

作動中にシートを調整すると、オート作動が停止しマニュアル作動になります。

リヤシートリフレッシュシステム

左側リヤ席には、エアーの作動による押圧機能を備えたリフレッシュシステムが装備されています。リフレッシュシステム操作画面でコースや作動の強さなどをお好みにより調整することができます。

リフレッシュシステム操作画面を表示するには、リヤマルチオペレーションパネルの HOME 画面で「リフレッシュ」をタッチします。

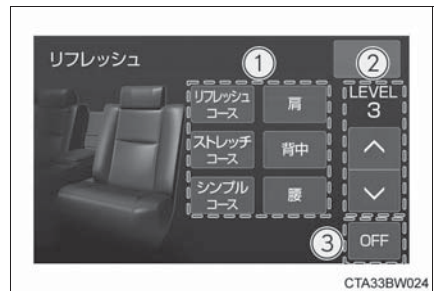
① コースの選択

コースをタッチすると作動が開始します。

② 作動の強さ

5 段階で調整することができます。

③ 作動の停止



シートに乗員がいないときは、リフレッシュシステムを使用しないでください。

フロントシート（リヤ席からの操作）

助手席を操作するには

■ オートでの作動

- ① リヤマルチオペレーションパネルのHOME画面で「シート」をタッチする（→ P. 24）
- ② 操作スイッチをタッチする

作動条件を満たしていないときは、操作スイッチがグレー表示になります。

途中で停止するときは、「停止」をタッチします。



- ① ヘッドレストを前倒しにする
- ② ヘッドレスト中立位置に戻す
- ③ 背もたれとヘッドレストを起し、シートを後方に動かす

リヤ席が中立位置でないときは、リヤ席が中立位置まで作動したあと、助手席が中立位置にもどります。
- ④ 背もたれとヘッドレストを前倒しにし、シートを前方に動かす

■ マニュアル作動での操作

- 1 リヤマルチオペレーションパネルのHOME画面で「シート」をタッチする (→ P. 24)
- 2 「左席」をタッチする
- 3 操作スイッチをタッチする

操作スイッチをタッチしているあいだ、助手席シートを調整することができます。

- ① 背もたれを前に傾ける
- ② 背もたれをうしろに傾ける
- ③ シートを後方に移動する
- ④ シートを前方に移動する



□ 知識

■ 助手席を前倒しにしたとき

助手席のヘッドレストを前倒しにすることで、リヤ席からの車両前方視界をより広くすることができます。

オットマンを展開／格納するには

- 1 リヤマルチオペレーションパネルの HOME 画面で「シート」をタッチする (→ P. 24)
- 2 「左席」をタッチする
- 3 オットマンをタッチし、操作スイッチ①～②で調整する

操作スイッチをタッチしているあいだ、オットマンを調整することができます。

完全に格納されると、ブザーが鳴りません。



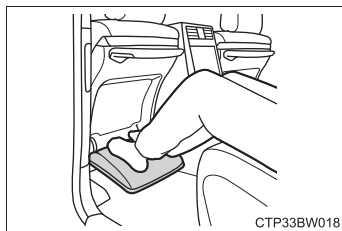
① 格納する

② 展開する

知識

■オットマンについて

- 助手席の背もたれを前に傾けた状態で展開すると、オットマンとして使用できません。
- 助手席の背もたれをうしろに傾けた状態で展開すると、フットレストとして使用できます。
- フロント席からもオットマンを格納することができます。



■オットマンが展開できないときは

オットマンを使用できる十分なスペースが確保されていません。次の手順でスペースを確保してください。

- 1 オットマンを完全に格納する
- 2 助手席と左側リヤ席を操作して、スペースを確保する

オットマンが完全に格納されていないと、リヤ席の調整が制限される場合があります。

シートベルト

走行前にすべての乗員は必ずシートベルトを正しく着用してください。

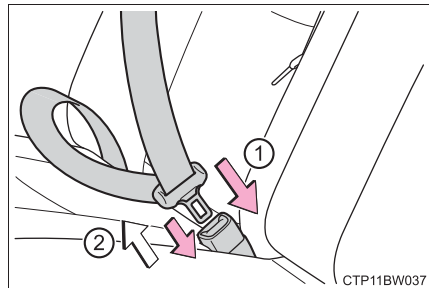
正しく着用する

- 肩部ベルトを肩に十分かける
首にかかったり、肩からはずれないようにしてください。
- 腰部ベルトを必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させる
- 背もたれを調整し、上体を起こし、深く腰かけて座る
- ねじれがないようにする



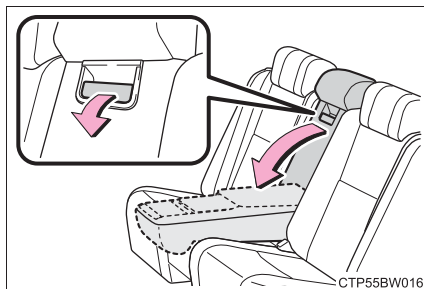
着け方・はずし方

- ① ベルトを固定するには、“カチッ”と音がするまでプレートを保クルに挿し込む
- ② ベルトを解除するには、解除ボタンを押す



リヤアームレスト

レバーを引いて手前に倒す



室内装備・機能

3

3-1. リヤマルチ オペレーションパネル リヤマルチ オペレーションパネル	24	3-4. 室内灯のつけ方 室内灯一覧	77
3-2. エアコンの使い方 リヤオートエアコン	27	・インテリアランプ	78
シートヒーター/ シートベンチレーター	31	・読書灯	78
3-3. 11.6 インチリヤシート エンターテインメント システム 11.6 インチリヤシート エンターテインメント システム	33	3-5. 収納装備 収納装備一覧	79
ラジオを操作する	41	・小物入れ	80
CD を操作する	42	・カップホルダー	80
BD/DVD を操作する	46	3-6. その他の室内装備の使い方 その他の室内装備	81
地上デジタルテレビを 視聴する	61	・バニティミラー	81
iPod を操作する	66	・アクセサリコンセント	81
USB メモリーを操作する	67	・充電用 USB 端子	82
Bluetooth オーディオを 操作する	71	・時計	83
前席オーディオシステムを 操作する	73	・シートバックポケット	83
その他のソースについて	74	・ライティングテーブル	84
後席ディスプレイ 設定画面について	76	・マガジンラック	84
		・リヤドアカーテン	84
		・電動リヤカーテン	85
		・コートフック	86
		・靴べら差し	86

リヤマルチオペレーションパネル

リヤアームレスト内のオペレーションパネルを使って、リヤのオーディオやエアコンなどの操作をすることができます。

リヤマルチオペレーションパネルの操作について

操作するときは、リヤアームレストのライティングテーブルを格納します。

■ HOME 画面

 を押す

長押しすると、画面が OFF になります。

リヤアームレストのライティングテーブルを引き出しても画面が OFF になります。

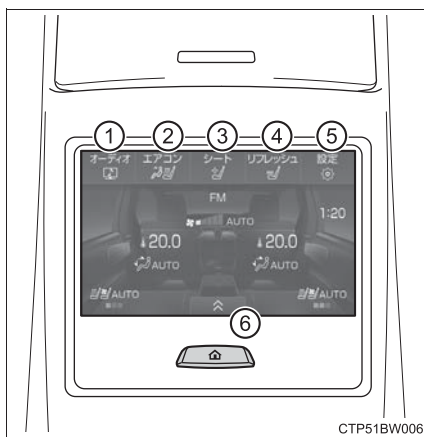
- ① オーディオ操作画面を表示する (→ P. 35)
- ② リヤエアコン操作画面を表示する (→ P. 27)
- ③ シート操作画面を表示する (→ P. 14)
- ④ リフレッシュシステム操作画面を表示する (→ P. 17)
- ⑤ リヤマルチオペレーションパネル設定画面を表示する (→ P. 25)
- ⑥ ショートカットスイッチ

各機能のショートカットスイッチ画面が表示されます。選択することに表示／非表示が切りかわります。

次の機能を操作できます。

- ・ リヤエアコンの温度設定 (→ P. 27)
- ・ リヤシートヒーター／リヤシートベンチレーター★ (→ P. 31)
- ・ オーディオ (→ P. 33)
- ・ 電動リヤカーテンの開閉★ (→ P. 85)

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。



CTP51BW006

■ リヤマルチオペレーションパネル設定画面

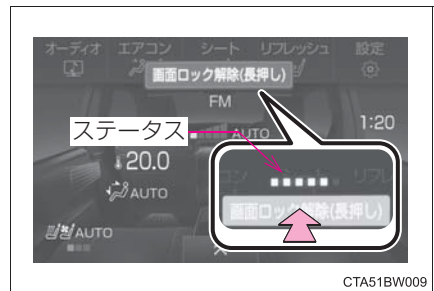
画面の操作規制の設定や画面の明るさなどを調整できます。

- ① 画面を消す
- ② 画面操作をロックする
- ③ 画面の明るさを調整する
- ④ 自動表示切替
- ⑤ ドア連動シートリターン機能設定 (→ P. 15)
- ⑥ ページを切りかえる



■ 画面操作のロックを解除する

「画面ロック解除 (長押し)」をステータスがすべて点灯するまで押し続ける



■ 自動表示切替画面

- ① 一定時間画面操作を行わなかった場合、自動で画面が切りかわるかを設定できます。
- ② HOME画面に切りかえるか画面表示を消すかを設定できます。
- ③ 操作を行わなかった場合、画面表示が切りかわる時間を10秒、30秒、60秒、120秒の間で設定できます。



□ 知識

■ リヤマルチオペレーションパネルの取扱いについて

- 操作は指で行ってください。爪やペンなどでは操作できません。
- 操作は一本の指で行ってください。他の指がふれていると操作できないことがあります。

リヤオートエアコン

設定温度に合わせて吹き出し口と風量を自動で調整します。
ナビゲーション画面、またはリヤマルチオペレーションパネルで操作することができます。

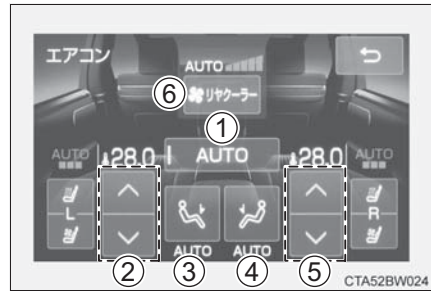
リヤエアコン操作画面について

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ エアコン操作画面

HOME 画面 (→ P. 24) で「エアコン」を選択する

- ① リヤ席の吹き出し口と風量が自動的に調整される (→ P. 29)
- ② 助手席側リヤ席の温度を調整する
- ③ 助手席側リヤ席の吹き出し口を切りかえる



: 上半身に送風



: 上半身と足元に送風



: 足元に送風

状況によっては、選択した吹き出し口以外からも送風する場合があります。

- ④ 運転席側リヤ席の吹き出し口を切りかえる
状況によっては、選択した吹き出し口以外からも送風する場合があります。
- ⑤ 運転席側リヤ席の温度を調整する
- ⑥ リヤクーラー調整画面を表示する (→ P. 28)

▶ リヤクーラー調整画面

エアコン操作画面で「リヤクーラー」を選択する

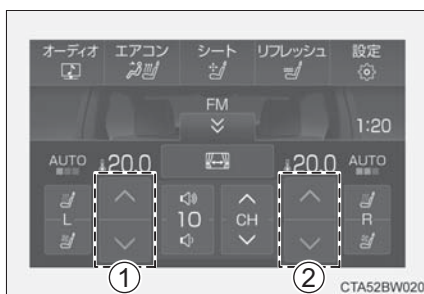
- ① ルーフサイド吹き出し口からの風量を切りかえる
- ② ルーフサイド吹き出し口からの送風を停止する



▶ ショートカット画面

HOME 画面 (→ P. 24) でショートカットスイッチを選択する

- ① 助手席側リヤ席の温度を調整する
- ② 運転席側リヤ席の温度を調整する



オート設定で使用する

■ リヤマルチオペレーションパネル

- ① エアコン操作画面（→ P. 27）で「AUTO」を選択する
- ② 温度を設定する
- ③ ルーフサイド吹き出し口からの送風をとめたいときは「リヤクーラー」を選択し、「OFF」を選択する

■ 各席の温度を設定する

リヤマルチオペレーションパネルでリヤ席の温度を設定する

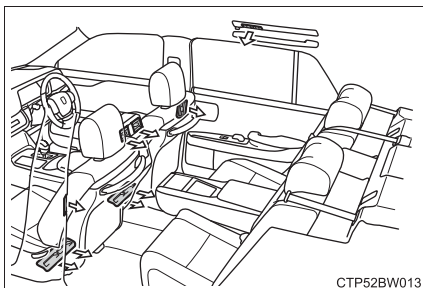
操作した席の温度のみ設定されます。（独立モード）

吹き出し口について

■ 吹き出し口について

吹き出し口の切りかえ設定により、風が出る位置や風量が変わります。

(→ P. 27)

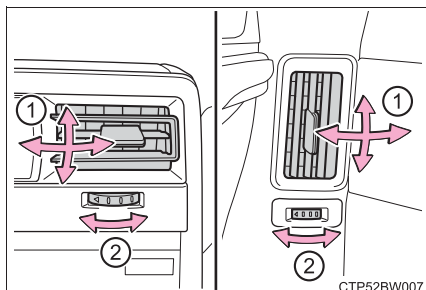


CTP52BW013

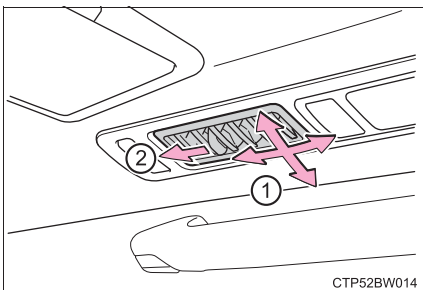
■ 風向き調整と吹き出し口の開閉

▶ リヤセンター／サイド

▶ ルーフサイド



CTP52BW007



CTP52BW014

① 風向き調整

② 吹き出し口の開閉

シートヒーター／シートベンチレーター★

シートを温めたり、シートから風を出して通気をよくできます。ナビゲーション画面やリヤマルチオペレーションパネルで操作することができます。

操作画面について

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ エアコン操作画面

HOME 画面（→ P. 24）で「エアコン」を選択する

① リヤシートヒーターの温度を調整する

スイッチを選択するたびに、作動状態とレベルインジケーター（橙）が次のように切りかわります。

AUTO → 強（3 個点灯） → 中（2 個点灯） → 弱（1 個点灯） → OFF

② リヤシートベンチレーター★の風量を切りかえる

スイッチを選択するたびに、作動状態とレベルインジケーター（青）が次のように切りかわります。

AUTO → 強（3 個点灯） → 中（2 個点灯） → 弱（1 個点灯） → OFF



★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

▶ ショートカット画面

HOME 画面 (→ P. 24) でショートカットスイッチを選択する

① リヤシートヒーターの温度を調整する

スイッチを選択するたびに、作動状態とレベルインジケータ (橙) が次のように切りかわります。

AUTO → 強 (3 個点灯) → 中 (2 個点灯) → 弱 (1 個点灯) → OFF

② リヤシートベンチレーター★の風量を切りかえる

スイッチを選択するたびに、作動状態とレベルインジケータ (青) が次のように切りかわります。

AUTO → 強 (3 個点灯) → 中 (2 個点灯) → 弱 (1 個点灯) → OFF



★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

11.6 インチリヤシートエンターテインメントシステム

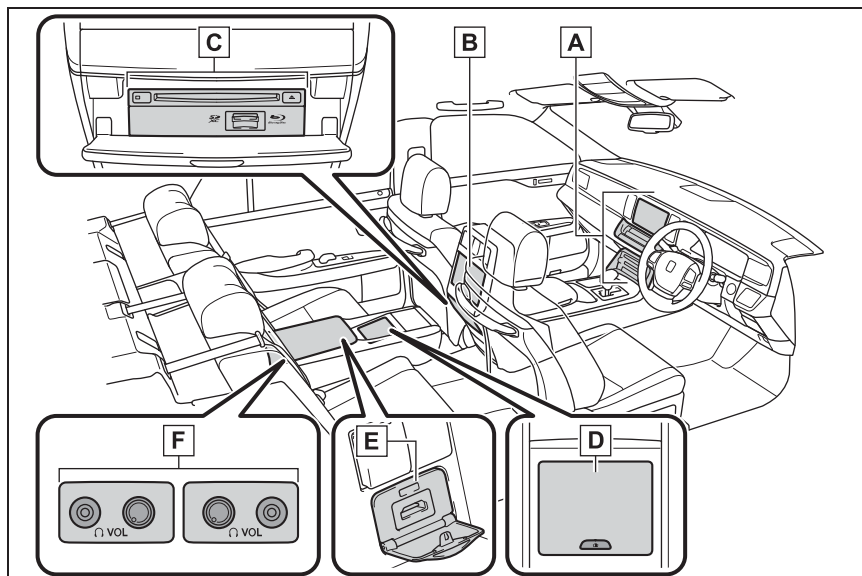
リヤシートエンターテインメントシステムは、後席専用の Blu-ray ディスクプレーヤーや SD カードスロットが装着されており、前席オーディオシステムとは別のソースを観賞することができます。

また、モバイル端末に保存した映像や音楽等を Miracast™ や DLNA を介して鑑賞することや、HDMI 端子でパソコンなども接続することができます。

リヤシートエンターテインメントシステムは、後席で前席オーディオシステムと同じソース、または前席オーディオシステムと別のソースを視聴することができます。

詳しい操作方法については、別冊「ナビゲーションシステム取扱書」を参照してください。

各部の名称



- A 前席オーディオシステム
- B 後席ディスプレイ
- C 後席ブルーレイディスク™ (BD)/DVD プレーヤー
- D リヤマルチオペレーションパネル
- E HDMI 端子
- F ヘッドフォン音量調整つまみ/ヘッドフォンジャック

リヤマルチオペレーションパネルについて

後席ディスプレイに表示されるスイッチに直接タッチしても、操作することはできません。

リヤマルチオペレーションパネルで、リヤシートエンターテインメントシステムの操作画面を表示すると、操作できます。

1  を押す

2 “オーディオ” にタッチ

3 “リヤ” にタッチ

A リヤシートエンターテインメントシステムの電源 ON/OFF

B 音量を調整

C オーディオソース選択画面を表示

D オーディオ詳細画面を表示 (→ P. 36)

E 操作スイッチ

選択したオーディオソースにより表示されるスイッチは異なります。

F もとの画面に戻す

G リヤシートエンターテインメントシステムの操作画面を表示

H 前席オーディオシステムの操作画面を表示



■ オーディオ詳細画面

- A** 後席ディスプレイの設定画面を表示
- B** 後席選択ソースのスピーカー連動 ON/OFF
- C** 各操作スイッチを表示
 - ・ オーディオ操作画面
 - ・ 十字キー操作画面
 - ・ 12キー画面 / 10キー画面



選択できるソース

リヤシートエンターテインメントシステム		
メディア	前席オーディオシステムのソース	後席ブルーレイディスク™(BD)/DVD プレーヤー、後席専用ソース
ラジオ	“AM” , “FM” (→ P. 41)	—
音楽 CD、 MP3/WMA/ AAC ディスク	“DISC” / “CD” (→ P. 42)	“Rear-DISC” (→ P. 42, 46)
Video CD	—	
DVD	“DISC” / “DVD” (→ P. 46)	
Blu-ray Disc™	“DISC” / “BD” (→ P. 46)	
地上デジタル テレビ	“TV” (→ P. 61)	—

リヤシートエンターテインメントシステム		
メディア	前席オーディオシステムのソース	後席ブルーレイディスク™(BD)/DVD プレーヤー、後席専用ソース
サウンドライブラリ	“サウンドライブラリ” (→ P. 74)	—
SD メモリーカード	“SD” (→ P. 74)	“Rear-SD” (→ P. 74)
iPod	“iPod” / “iPod2” (機器名称) (→ P. 66)	—
USB メモリー	“USB” / “USB2” (機器名称) (→ P. 67)	—
Bluetooth®オーディオ	“Bluetooth” (→ P. 71)	—
AUX, HDMI	“AUX” (→ P. 74)	“Rear-HDMI” (→ P. 74)
DLNA	—	“Rear-DLNA” (→ P. 75)
Miracast™	—	“Rear-Miracast™” (→ P. 75)

知識

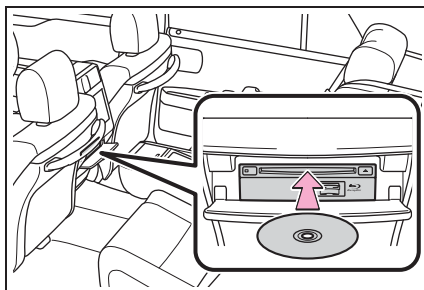
- 前席オーディオシステムとリヤシートエンターテインメントシステムで同じソースを使用しているときは、前席オーディオシステムとリヤシートエンターテインメントシステムで独立して操作することはできません。例えば、地上デジタルテレビをご覧になっているとき、前席オーディオシステムとリヤシートエンターテインメントシステムで異なるチャンネルを選択することはできません。
- 前席オーディオシステムでBluetooth接続を使用するハンズフリーやAppsを使用している場合、次のソースは使用できません。
 - ・ Rear-DLNA
 - ・ Rear-Miracast™

後席ブルーレイディスク™ (BD)/DVD プレーヤーについて

■ ディスクを入れる

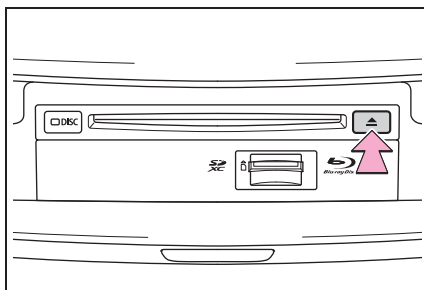
ラベル面を上にして、ディスク挿入口に挿入する

途中まで差し込むと自動的に引き込まれ、再生を開始します。



■ ディスクを取り出す

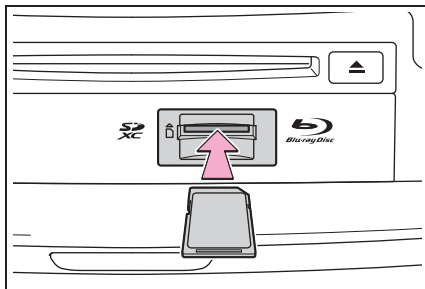
▲を押す



■ SD メモリーカードを入れる

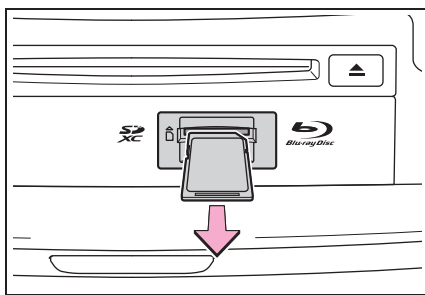
挿入口に SD メモリーカードを挿入する

SD メモリーカードのロゴ面を上にして、挿入口にまっすぐ奥まで挿入します。



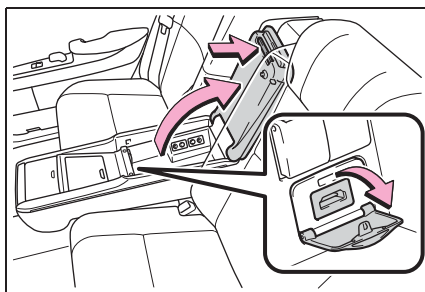
■ SD メモリーカードを取り出す

SD メモリーカードを押すと、カードが押し出される



■ HDMI 端子について

ポータブルオーディオなどの機器を接続して、聞くことができます。



音声モードについて

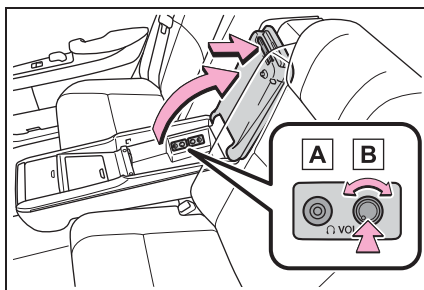
後席で、市販のヘッドフォンを使用して音声を聞くことができます。前席オーディオシステムと異なるソースを選択しているときの後席音声は、ヘッドフォンのみで聞くことができます。ヘッドフォンはヘッドフォンジャックに接続するタイプのものが使用できます。

A ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンジャックにヘッドフォンのコネクターを差し込みます。

B 音量調整ツマミ

音量調整ツマミを押して、右に回すと音量が大きくなり、左に回すと音量が小さくなります。



ラジオを操作する

ラジオ操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“AM”または“FM”を選択します。

操作画面

■ リヤマルチオペレーションパネル

A 周波数の切り替え

タッチし続けると、受信感が良く、現在受信している周波数に一番近い周波数を自動で選択します。再度スイッチにタッチすると、止まります。

B プリセットスイッチに記憶されている放送局の切り替え



CD を操作する

CD 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“DISC”または“Rear-DISC”を選択します。

Video CD 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“Rear-DISC”を選択します。

操作画面（音楽 CD、MP3/WMA/AAC ディスク）

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ 音楽 CD 再生時

A 早送り／早戻し（タッチし続ける）

B 一時停止／再生

C トラックの切り替え

"Rear-DISC" 選択時にタッチし続けると、早送り／早戻しします。



▶ MP3/WMA/AAC ディスク再生時

A 早送り／早戻し（タッチし続ける）

B 一時停止／再生

C ファイルの切り替え

"Rear-DISC" 選択時にタッチし続けると、早送り／早戻しします。



D フォルダの切り替え

■ 後席ディスプレイ

A リピート再生

再生するディスクにより、次のように切り替わります。

- ・ 音楽 CD 再生時：
選択するたびに、再生中のトラックをリピート再生→リピート解除の順に切り替わります。
- ・ MP3/WMA/AAC ディスク再生時：
選択するたびに、再生中のファイルをリピート再生→再生中のフォルダをリピート再生→リピート解除の順に切り替わります。
- ・ ランダム再生中は再生中のフォルダをリピート再生することはできません。



B ランダム再生

再生するディスクにより、次のように切り替わります。

- ・ 音楽 CD 再生時：
選択するたびに、ランダム再生→ランダム解除の順に切り替わります。
- ・ MP3/WMA/AAC ディスク再生時：
選択するたびに、フォルダ内でランダム再生→全フォルダからランダム再生→ランダム解除の順に切り替わります。

操作画面 (Video CD)

■ リヤマルチオペレーションパネル

- ▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止 / 再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D トラックの切り替え

タッチし続けると、早送り / 早戻しします。

E 停止

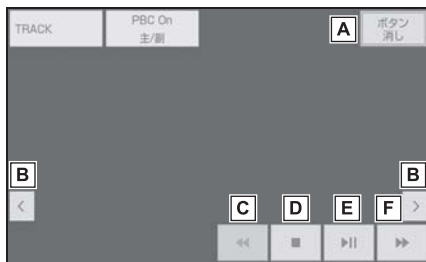
- ▶ オーディオ詳細画面 (十字キー画面)

A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



■ 後席ディスプレイ

- A スイッチの表示を消す
- B ページの切り替え
- C 早戻し（選択し続ける）
- D 停止
- E 一時停止／再生
- F 早送り（選択し続ける）
一時停止中に選択し続けると、スクリーンが再生します。
- G タイトル番号の映像を再生
- H あらかじめ決められた位置から再生
- I 表示されるメニューのページを切り替え
- J 主音声、副音声、主音声／副音声の切り替え



BD/DVD を操作する

BD/DVD 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“DISC”または“Rear-DISC”を選択します。

以下の映像を再生することができます。

- DVD ビデオ (ビデオフォーマットで記録した DVD-R/RW 含む)
- DVD-VR (ビデオレコーディングフォーマットで記録した DVD-R/RW)
- BDビデオ (BDMVフォーマットで記録されたBD-ROM/R/RE)
- 録画した Blu-ray Disc (BD-RE、AVCREC フォーマットで記録した DVD-R/RW)
- AVCHDビデオ (録画機器を使用しAVCHDフォーマットで記録した DVD-R/RW)

操作画面 (DVD ビデオ)

■ リヤマルチオペレーションパネル

- ▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止 / 再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D チャプターの切り替え

“Rear-DISC” 選択時にタッチし続けると、映像を早送り / 早戻しします。

E 停止

F トップメニュー画面を表示

G メニュー画面を表示

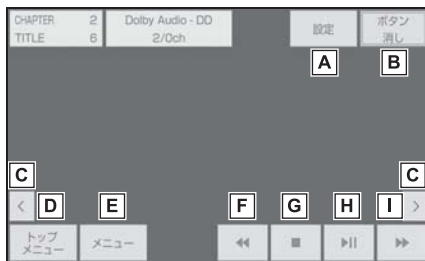
- ▶ オーディオ詳細画面 (十字キー画面)

A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



■ 後席ディスプレイ

- A 初期設定画面を表示
- B スイッチの表示を消す
- C ページの切り替え
- D トップメニュー画面を表示




- E メニュー画面を表示
- F 早戻し（選択し続ける）
- G 停止
- H 一時停止／再生
- I 早送り（選択し続ける）
一時停止中に選択し続けると、スロー再生します。



- J タイトル番号の映像を再生
- K あらかじめ決められた位置から再生
- L 音声の切り替え
- M 字幕言語の切り替え

“字幕消し”を選択すると、字幕が消えます。再度選択すると、表示されます。

- N アングルの切り替え

複数のアングルが収録されているときは、（マルチアングルマーク）が表示されます。

操作画面 (DVD-VR)

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止 / 再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D エントリーポイントの切り替え

“Rear-DISC” 選択時にタッチし続けると、タイトルが切り替わります。

E 停止

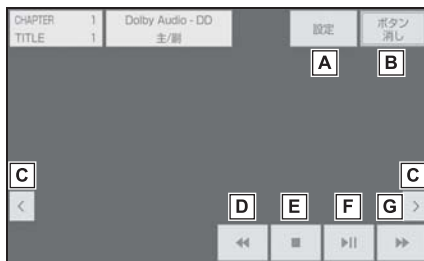
▶ オーディオ詳細画面 (十字キー画面)

A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



■ 後席ディスプレイ

- A** 初期設定画面を表示
- B** スイッチの表示を消す
- C** ページの切り替え
- D** 早戻し（選択し続ける）
- E** 停止
- F** 一時停止／再生
- G** 早送り（選択し続ける）
一時停止中に選択し続けると、スロー再生します。
- H** タイトル番号の映像を再生
- I** プレイリストやプログラムを切り替え
- J** 静止画の切り替え
- K** 音声の切り替え
- L** 字幕言語の切り替え
“字幕消し” を選択すると、字幕が消えます。再度選択すると、表示されます。
- M** 主音声、副音声、主音声／副音声の切り替え



操作画面 (BD ビデオ)

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止 / 再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D チャプターの切り替え

“Rear-DISC” 選択時にタッチし続けると、映像を早送り / 早戻しします。

E 停止

F トップメニュー画面を表示

G メニュー画面を表示



▶ オーディオ詳細画面（十字キー画面）

- A** 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる
- B** コンテンツに応じて、さまざまな用途に使用



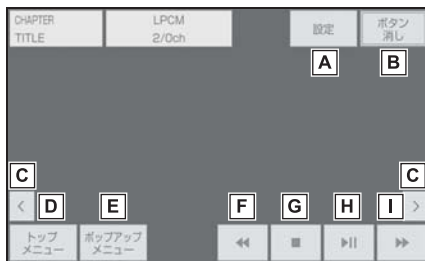
▶ オーディオ詳細画面（10キー画面）

- A** コンテンツに応じて数字を入力するときを使用



■ 後席ディスプレイ

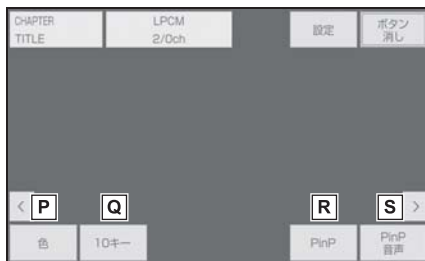
- A 初期設定画面を表示
- B スイッチの表示を消す
- C ページの切り替え
- D トップメニュー画面を表示
- E 本編を再生しながらメニュー画面を表示




- F 早戻し（選択し続ける）
- G 停止
- H 一時停止／再生
- I 早送り（選択し続ける）
一時停止中に選択し続けると、スロー再生します。



- J タイトル番号の映像を再生
- K チャプター番号の映像を再生
- L あらかじめ決められた位置から再生



- M 音声の切り替え
- N 字幕言語の切り替え
 - ・ 複数の字幕スタイルがディスクに収録されている場合、“字幕スタイル”を選択すると、字幕スタイルを切り替えることができます。
 - ・ “字幕消し”を選択すると、字幕が消えます。再度選択すると、表示されます。
- O アングルの切り替え

複数のアングルが収録されているときは、（マルチアングルマーク）が表示されます。

- P カラースイッチを表示

カラースイッチは、コンテンツに応じてさまざまな用途に使用します。

Q 10 キースイッチを表示

10 キースイッチは、コンテンツに応じてさまざまな用途に使用します。

R ピクチャーインピクチャーの映像の切り替えおよび消去**S** ピクチャーインピクチャーの音声の切り替えおよび消去

操作画面 (BDAV/AVCREC)

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止/再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D エントリーポイントの切り替え

“Rear-DISC” 選択時に長押しすると、タイトルが切り替わります。

E 停止

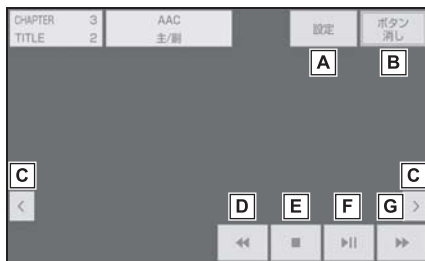
▶ オーディオ詳細画面 (十字キー画面)


A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



■ 後席ディスプレイ

- A** 初期設定画面を表示
- B** スイッチの表示を消す
- C** ページの切り替え
- D** 早戻し（選択し続ける）
- E** 停止
- F** 一時停止／再生
- G** 早送り（選択し続ける）
一時停止中に選択し続けると、スロー再生します。
- H** タイトル番号の映像を再生
- I** チャプター番号の映像を再生
- J** プレイリストやプログラムを再生
- K** 音声の切り替え
- L** アングルの切り替え
- M** 主音声、副音声、主音声／副音声の切り替え



複数のアングルが収録されているときは、（マルチアングルマーク）が表示されます。

操作画面 (AVCHD)

■ リヤマルチオペレーションパネル

- ▶ オーディオ詳細画面 (操作画面)

A 早戻し (タッチし続ける)

B 一時停止 / 再生

C 早送り (タッチし続ける)

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D チャプターの切り替え

“Rear-DISC” 選択時にタッチし続けると、映像を早送り / 早戻しします。

E 停止

F トップメニュー画面を表示

- ▶ オーディオ詳細画面 (十字キー画面)

A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



■ 後席ディスプレイ

- A 初期設定画面を表示
- B スイッチの表示を消す
- C ページの切り替え
- D トップメニュー画面を表示



- E 早戻し（選択し続ける）
 - F 停止
 - G 一時停止／再生
 - H 早送り（選択し続ける）
- 一時停止中に選択し続けると、スクリーンが再生します。



- I タイトル番号の映像を再生
- J チャプター番号の映像を再生
- K あらかじめ決められた位置から再生
- L 音声の切り替え
- M 字幕言語の切り替え

“字幕消し” を選択すると、字幕が消えます。再度選択すると、表示されます。

DVD/Blu-ray の初期設定をする

- 1 “設定” を選択
- 2 各項目を設定し、“完了” を選択

A 優先して聞きたい音声の言語を設定

言語コードを指定する場合は、“その他” → 言語コードを入力 → “完了” の順に選択



B 優先して表示したい字幕の言語を設定

言語コードを指定する場合は、“その他” → 言語コードを入力 → “完了” の順に選択



C ディスク独自のメニュー項目に表示される言語を設定

言語コードを指定する場合は、“その他” → 言語コードを入力 → “完了” の順に選択

D マルチアングルマークの表示／非表示

- ・ “表示”：マルチアングルマークを表示する
- ・ “非表示”：マルチアングルマークを表示しない

E 視聴制限レベルの設定

F 視聴制限年齢の設定

G BD ビデオの本編をすぐに再生する／しないを選択

- ・ “ON”：ディスク挿入後に最初に再生する箇所を飛ばす
- ・ “OFF”：ディスク挿入後に最初に再生する箇所を飛ばさない

H 音声の最大値と最小値の比を選択

- ・ “MAX”：最大ダイナミックレンジ
- ・ “MID”：標準ダイナミックレンジ
- ・ “MIN”：最小ダイナミックレンジ
- ・ “AUTO”：Dolby TrueHD のときにコンテンツの意図に従います。

- I** BD ビデオの副音声／操作音の出力する／しないを設定
(“Rear-DISC” 選択時のみ)
- ・ “ON” : BD ビデオの副音声／操作音を出力する
 - ・ “OFF” : BD ビデオの副音声／操作音を出力しない
- J** 初期設定の状態に戻す
- 視聴制限、視聴制限年齢設定以外の項目が初期設定の状態に戻ります。
- K** 本機に記録されたレジューム機能などの情報を削除
(BD ビデオのみ)

地上デジタルテレビを視聴する

デジタルTV 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“TV”を選択します。

操作画面

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ オーディオ詳細画面（操作画面）

■ A チャンネルの切り替え

長押しすると、受信感度が良く、現在受信している周波数に一番近いチャンネルを選択します。再度タッチすると、選択を停止します。

■ B プリセットスイッチに記憶されているチャンネルを番号順に切り替え

■ C データ放送画面を表示

■ D 番組表を表示

▶ オーディオ詳細画面（12 キー画面）

■ A プリセットスイッチに記憶されているチャンネルを選択



■ EPG(電子番組表)から見たい番組を選ぶ

EPGとは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で見たい番組を選ぶことができます。

- 1 1 オーディオ詳細画面（操作画面）（→ P. 36）で、“番組表”にタッチ
- 2 2 オーディオ詳細画面（十字キー画面）で、4方向スイッチにタッチし、見たい番組を選択



色スイッチの（青）にタッチすると、番組表の表示が切り替わります。

色スイッチの（黄）にタッチすると、デジタル TV の全画面映像に切り替わります。

■ 自動でチャンネルを記憶する

自動で受信可能なチャンネルを、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

- 1 オーディオ詳細画面（操作画面）（→ P. 36）で、“番組表” にタッチ

- 2 オーディオ詳細画面（十字キー画面）で、色スイッチ（緑）にタッチし続ける



- 後席ディスプレイに「AUTO.P」の表示が出ます。
- チャンネルの記憶操作が終了すると、“ピッピッ”と音がして記憶した中で一番小さいチャンネルを受信します。
- 記憶されたチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。
- 再度色スイッチ（緑）にタッチすると、AUTO.P を解除します。

■ エリアスイッチについて

あらかじめナビゲーションがエリアごとに記憶しているチャンネルを表示させることができます。(GPS の自車位置情報により、今いる地域で放送されている放送局の局名とチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。)

旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

- 1 オーディオ詳細画面 (操作画面) (→ P. 36) で、“番組表” にタッチ
- 2 オーディオ詳細画面 (十字キー画面) で、色スイッチ (赤) にタッチ
 - 後席ディスプレイに「エリア .P」の表示が出ます。
 - 再度色スイッチ (赤) にタッチすると、エリア .P を解除します。



■ データ放送を見る

データ放送とは地上デジタルテレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した放送です。受信するデータ放送により、番組の内容と関係ないニュースや天気、交通情報などの独立した情報や番組に連動した情報を見ることができます。画面に表示される説明の順に操作すると、さまざまな情報を見ることができます。受信したデータ放送は色スイッチ、カーソルなどで操作します。

操作方法は受信したデータ放送により異なります。

- 1 オーディオ詳細画面（操作画面）（→ P. 36）で、“d”にタッチ
- 2 オーディオ詳細画面（十字キー画面）でデータ放送を操作する

- 画面に表示される説明の順に操作すると、さまざまな情報を見ることができます。受信したデータ放送は色スイッチ、4方向スイッチで操作します。

操作方法は受信したデータ放送により異なります。

- オーディオ詳細画面(十字キー画面)で、“戻る”にタッチすると、データ放送画面を、ひとつ前に表示させていた画面に戻ります。



iPod を操作する

USB 端子に接続した iPod の音楽ファイルを再生することができます。

iPod 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“iPod” / “iPod2”（機器名称）を選択します。

iPod を接続すると、オーディオソース選択画面には、その機器名称のスイッチが表示されます。機器によっては、表示されないことがあります。

操作画面

■ リヤマルチオペレーションパネル

- A** 早送り／早戻し（タッチし続ける）
- B** 一時停止／再生
- C** トラックの切り替え



■ 後席ディスプレイ

- A** リピート再生
 - ・ iPhone 5 以降の機種：
再生中のトラックをリピート再生→アルバム内の全トラックをリピート再生→リピート解除の順に切り替わります。
 - ・ iPhone 4S 以前の機種：
再生中のトラックをリピート再生→リピート解除の順に切り替わります。
 - ・ シャッフル再生中は再生中のアルバムをリピート再生することはできません。
- B** アルバム内でシャッフル再生→全アルバムからシャッフル再生→シャッフル解除の順に切り替え



USB メモリーを操作する

USB 端子に接続した USB メモリー内の音楽ファイルや動画ファイルを再生することができます。

USB メモリー操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“USB” / “USB2”（機器名称）を選択します。

USB メモリー を接続すると、オーディオソース選択画面には、その機器名称のスイッチが表示されます。機器によっては、表示されないことがあります。

操作画面（音楽ファイル）

■ リヤマルチオペレーションパネル

- A** 早送り／早戻し（タッチし続ける）
- B** 一時停止／再生
- C** ファイル／トラックの切り替え
- D** フォルダ／アルバムの切り替え
- E** 動画ファイルの再生

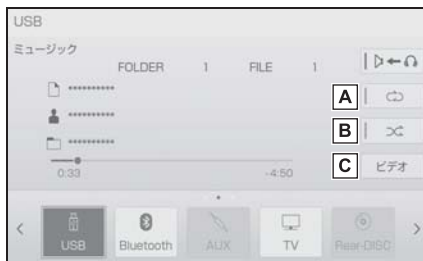


■ 後席ディスプレイ

- A** 再生中のファイル／トラックをリピート再生→再生中のフォルダ／アルバムをリピート再生→リピート解除の順に切り替え

ランダム再生中は再生中のフォルダ／アルバムをリピート再生することはできません。

- B** フォルダ／アルバム内でランダム再生→全フォルダ／アルバムからランダム再生→ランダム解除の順に切り替え
- C** 動画ファイルの再生



操作画面（動画ファイル）

■ リヤマルチオペレーションパネル

▶ オーディオ詳細画面（操作画面）

A 早戻し（タッチし続ける）

B 一時停止／再生

C 早送り（タッチし続ける）

一時停止中にタッチし続けると、スロー再生します。

D ファイルの切り替え

E 停止

F 音楽ファイルの再生

▶ オーディオ詳細画面（十字キー画面）

A 後席ディスプレイに操作スイッチを表示させる



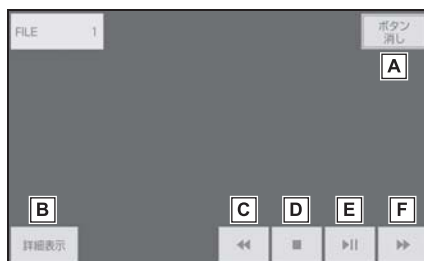
■ 後席ディスプレイ（ソース選択画面）

- A** 音楽ファイルの再生



■ 後席ディスプレイ（オプション画面）

- A** スイッチの表示を消す
- B** 動画ファイルの詳細情報を表示
- C** 早戻し（選択し続ける）
- D** 停止
- E** 一時停止／再生
- F** 早送り（選択し続ける）



一時停止中に選択し続けると、スロー再生します。

Bluetooth オーディオを操作する

動作確認済の Bluetooth ポータブルオーディオプレーヤー（以下「ポータブル機」）をナビゲーションシステムに接続することで、ポータブル機を直接操作することなく使用できます。

Bluetooth 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“Bluetooth”を選択します。

Bluetooth オーディオを使用するためには、まずナビゲーションシステムにポータブル機を登録することが必要です。別冊「ナビゲーションシステム取扱書」を参照してください。

操作画面

■ リヤマルチオペレーションパネル

- A** 早送り／早戻し（タッチし続ける）
- B** 一時停止／再生
- C** トラックの切り替え
- D** アルバムの切り替え



■ 後席ディスプレイ

- A** 再生中のトラックをリピート再生→再生中のアルバムをリピート再生→リピート解除の順に切り替え

ランダム再生中は再生中のアルバムをリピート再生することはできません。



- B** アルバム内でランダム再生→全アルバムからランダム再生→ランダム解除の順に切り替え

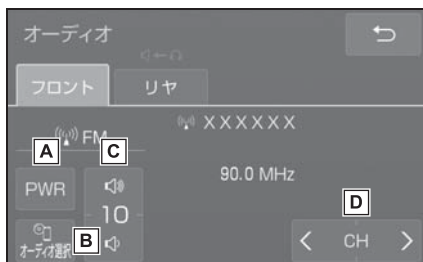
前席オーディオシステムを操作する

前席オーディオシステムの操作画面を表示するには、“オーディオ” → “フロント” の順にタッチします。

操作画面

■ リヤマルチオペレーションパネル

- A オーディオシステムの ON/OFF を切り替え
- B オーディオソース選択画面を表示
- C 音量調整
- D オーディオの操作



オーディオソースにより表示されるスイッチは異なります。

その他のソースについて

各ソースの操作方法については、別冊「ナビゲーションシステム取扱書」をお読みください。

サウンドライブラリを操作する

前席のオーディオシステムにてCDから録音した音楽ファイルを再生できます。

サウンドライブラリ操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“サウンドライブラリ”を選択します。

SDカードを操作する

SDメモリーカード操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“SD”または“Rear-SD”を選択します。

AUX/HDMIを操作する

- ミニプラグケーブルを使用して、AUX端子に接続した外部機器を再生することができます。

AUX操作画面を表示するには、接続した機器の電源を入れた後、オーディオソース選択画面で“AUX”を選択します。

- 市販のケーブルを使用して、HDMI端子に接続した外部機器を再生することができます。

HDMI操作画面を表示するには、接続した機器の電源を入れた後、オーディオソース選択画面で“Rear-HDMI”を選択します。

DLNA を操作する

DLNA は、スマートフォンもしくはタブレットの機器やメーカーを問わず、本機と Wi-Fi[®] 接続で通信することにより、映像／音楽／写真をやりとりできるようにする機能です。

Rear-DLNA 操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“Rear-DLNA”を選択します。


Miracast™を操作する

Miracast™は、スマートフォンもしくはタブレットの画面を、後席ディスプレイ画面に表示したり、音声を再生する機能です。本機とデバイスは Wi-Fi[®] 接続（P2P モード）で通信します。

Miracast™操作画面を表示するにはオーディオソース選択画面で“Rear-Miracast™”を選択します。

後席ディスプレイ設定画面について

後席ディスプレイ設定画面を表示する

1 オーディオ詳細画面 (→ P. 36) で、 にタッチ

2 オーディオ詳細画面 (十字キー画面) で、4 方向スイッチにタッチし、調整する項目を選択

A 画質調整

B 画面モードの切り替え

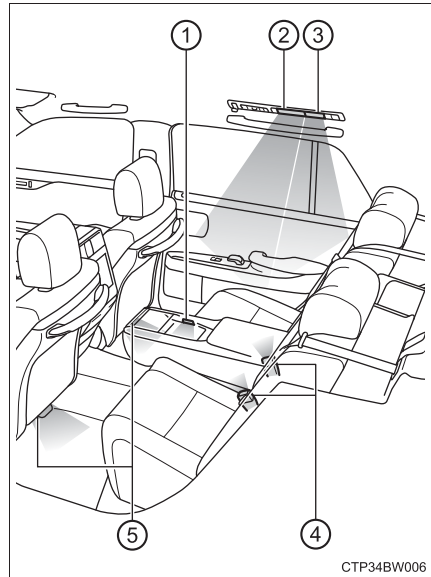
C 各種設定

- ・ 音声を出力したまま画面を消す
- ・ 液晶 AI を設定する
- ・ 超解像の設定をする



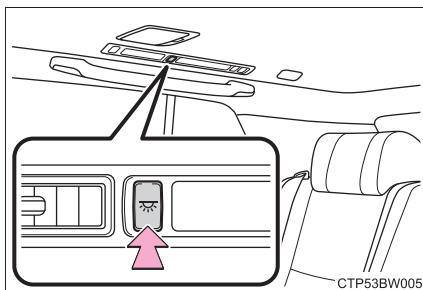
室内灯一覧

- ① ドアカーテシランプ
- ② リヤインテリアランプ
(→ P. 78)
- ③ 読書灯 (→ P. 78)
- ④ シートベルトバックル照明
- ⑤ 足元照明



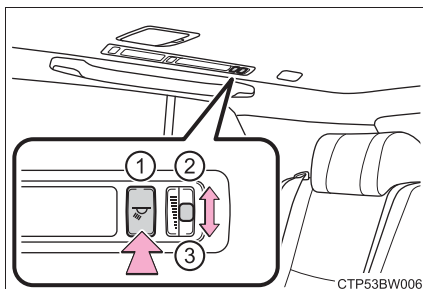
インテリアランプ

ランプを点灯・消灯する



読書灯

- ① 点灯／消灯
- ② 明るくする
- ③ 暗くする

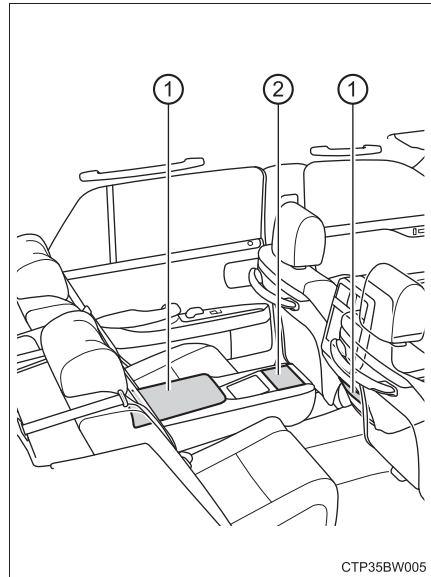


知識

- 電子キーの検知・ドアの施錠／解錠・ドアの開閉・パワースイッチのモードにより、各部の照明が自動的に点灯・消灯します。(イルミネーテッドエントリーシステム)

収納装備一覧

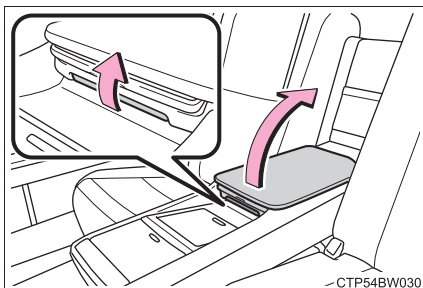
- ① 小物入れ
- ② カップホルダー



小物入れ

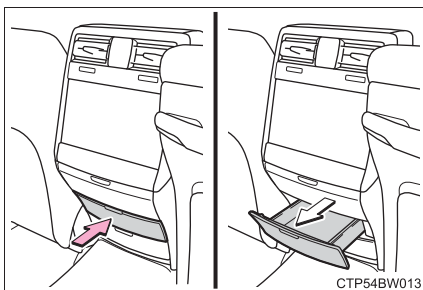
▶ リヤアームレスト

レバーを引き上げてロックを解除し、フタを持ち上げる



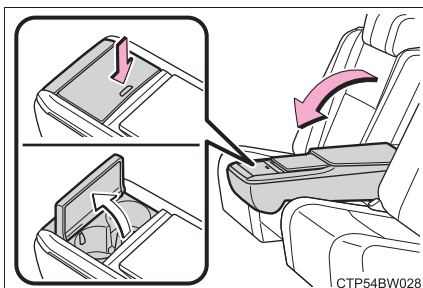
▶ コンソール背面

フタを押す



カップホルダー

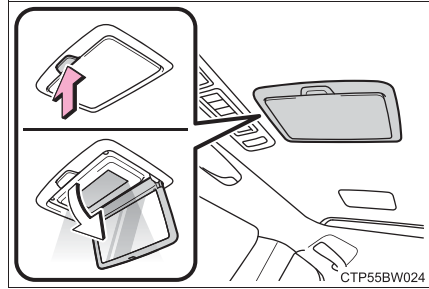
アームレストを手前に倒し、フタを押して開ける



その他の室内装備

バニティミラー

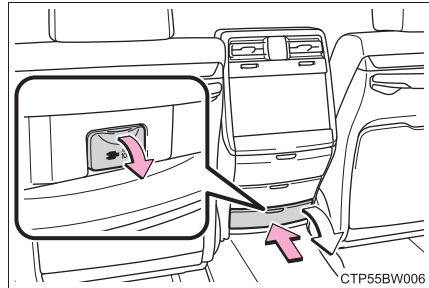
ボタンを押して開ける
ランプが点灯します。



アクセサリーコンセント

AC100V で最大消費電力 100W 以下の電気製品を使うときの電源としてお使いください。

フタを開けて使用する



充電用 USB 端子

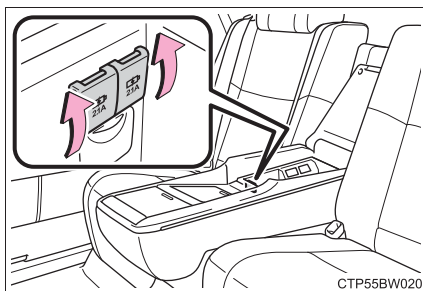
DC5V/2.1A（消費電力 10.5W）の電源としてお使いください。

この USB 端子は充電専用でありデータ転送などは行えません。

また、使用する機器によっては、正常に充電できない場合があります。ご使用になる機器に付属の取扱説明書もお読みください。

■ 充電用 USB 端子を使用するには

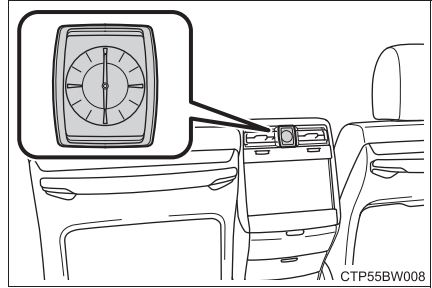
フタを開けて使用する



CTP55BW020

時計

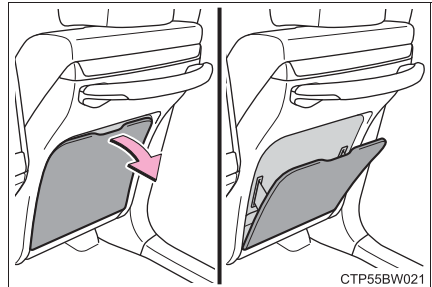
GPS の時刻情報を利用して、時刻を自動で調整します。



シートバックポケット (運転席側のみ)

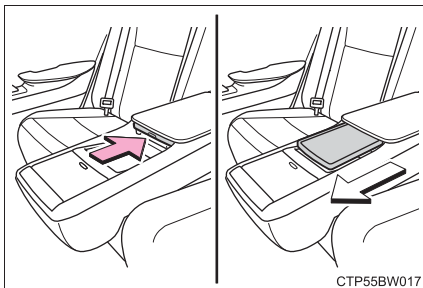
雑誌や新聞、タブレットなどを収納することができます。

大きさ・形状によっては収納できないことがあります。



ライティングテーブル

使用するときには、ライティングテーブルのふちを押す

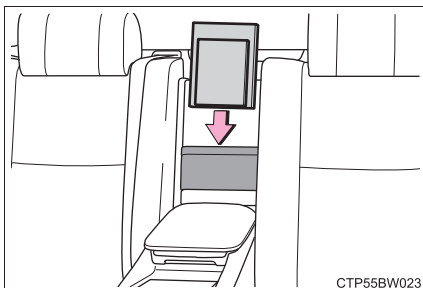


CTP55BW017

マガジンラック

本や新聞などを収納することができます。

大きさ・形状によっては収納できないことがあります。

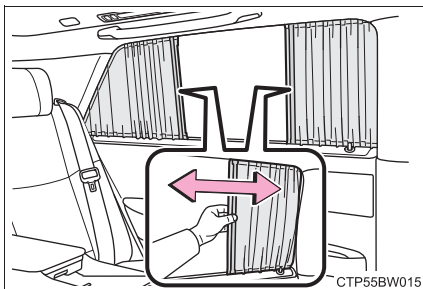


CTP55BW023

リヤドアカーテン★

使用するときには、カーテンの端を持ってスライドさせる

右図を参考に、中央を持ってスライドさせてください。



CTP55BW015

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

電動リヤカーテン★

リヤマルチオペレーションパネルでリヤウインドウガラスのカーテンを開閉できます。

- 1 リヤマルチオペレーションパネルの HOME 画面でショートカットスイッチをタッチする (→ P. 24)
- 2 操作スイッチをタッチする

電動リヤカーテンが全開／全閉します。

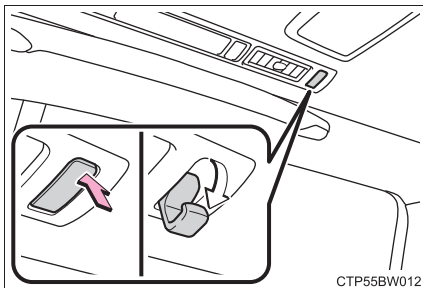
作動中に再度タッチすると逆方向に動きます。



★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

コートフック

使用するときには、コートフックを押す



靴べら差し

靴べらを収納することができません。


大きさ・形状によっては収納できないことがあります。





お問い合わせ、ご相談は
下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール

 **0800-700-7700**

オープン時間 365日 9:00~18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

ご愛用車のお問い合わせは、自動車検査証（車検証）を
ご用意頂くとスムーズな対応が可能です。

「個人情報保護方針」については、
<http://www.toyota.co.jp> にて掲載しております。

「リコール等情報」については、
<http://toyota.jp/recall/index.html> にて掲載して
おります。

トヨタ自動車株式会社
<http://toyota.jp>

●車両の仕様等の変更により本書の内容が車両と一致しない場合がありますのでご了承ください。
●印刷 00~2018年6月18日 ●発行~2018年6月25日 初版